

第5回 日本デジタル矯正歯科学会 学術大会

デジタル矯正の深化

～A I が臨床を支え, 臨床がA I を導く
その共進化が矯正の未来を創る～

開催方式 : 現地／WEB ハイブリッド開催
会場 : JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス
会期 : 2026年9月6日(日)
視聴期間 : 2026年9月28日(月)～10月31日(土)

協賛企業一覧

本学術大会の開催にあたり、多くの企業様からご協力いただきました。深く感謝申し上げます。

ランチョンセミナー

YOSHIDA

世界の ちからになる
DM三井 DM三井製糖株式会社

DENNOVATE
A product of VANCLEEF

出展企業

ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

JAPAN QUALITY
ジャパンクオリティ株式会社

Forest-one

invisalign
Japan

Smartee®



DENNOVATE
A product of VANCLEEF

DentalMonitoring
Smarter Orthodontics

EPOS

Dentsply Sirona

ProSeed

DEXIS

pbm

プリンタ.com

株式会社マシンツール中央

Ormco™
YOUR PRACTICE. OUR PRIORITY.

世界の ちからになる
DM三井 DM三井製糖株式会社

GLOBAL 8
ORTHODONTIC WORKS

b-align
b-ortho

YOSHIDA

QUINTESSENCE PUBLISHING

Ray

プログラム集広告

本プログラム集の広告欄をご確認ください。

ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

JAPAN QUALITY
ジャパンクオリティ株式会社

ProSeed

DENNOVATE
A product of VANCLEEF

Smartee®

世界の ちからになる
DM三井 DM三井製糖株式会社

Ormco™
YOUR PRACTICE. OUR PRIORITY.

Dentsply Sirona

YOSHIDA

QUINTESSENCE PUBLISHING

C M動画広告

JAPAN QUALITY
ジャパンクオリティ株式会社

Smartee®

大会長ご挨拶

第 5 回

日本デジタル矯正歯科学会 学術大会 デジタル矯正の深化が、未来の臨床を創る



大会長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 理事長
医療法人ネクストスマイル
みつばやし歯科・矯正歯科クリニック 理事長
三林 栄吾

AI や 3D 技術がもたらす変革により、矯正治療はいま新たなステージへ。
しかし、どれほど技術が進んでも、治療の中心にあるのは「人」。AI と人が共に創る矯正の未来を、この大会で共に考えましょう。

AI、3D プリンティングなど、デジタル技術は日進月歩で進化し、矯正歯科の臨床にも大きな変革をもたらしています。デジタル技術は、矯正歯科の未来を大きく変える可能性を秘めています。

本大会を通して、参加者の皆様とともに、デジタル技術を最大限に活用し、より良い矯正歯科医療を提供できるよう、共に研鑽を深めていきたいと考えております。

日本デジタル矯正歯科学会

日本デジタル矯正歯科学会とは

矯正歯科医療も、デジタルソリューション・デジタルトランスフォーメーション（DX）などにて、これまでの当たり前が通用しない、矯正歯科医療の在り方も大きく変わりゆく時代の転換点がやってきました。

最新のデジタル技術を導入すればいいわけではありません。単なるデジタルツールを利用する「デジタル（digital）化」と違い、デジタルを利用して問題解決にシフトした“矯正歯科治療モデル”転換であり、“矯正歯科医療プロセス”の転換を意味しているのです。リアルとバーチャルが融合する世界にデジタル矯正歯科医療がどのように対応してゆくのか、医療人はデジタル社会とどのように向き合っていくか等も考えなければなりません。

デジタル矯正歯科医療とは、術者を育成・成長をさせて、患者・社会福祉の貢献の為に、あると思います。人にやさしく、ヒトの特性が活かせるようなデジタル化を目指すべきです。

本学会は次世代の digital 矯正歯科医療に向けた活動を行うためのプラットフォームとしての役割を果たすことを目的に創設致しました。

日本デジタル矯正歯科学会 ご入会について

日本デジタル矯正歯科学会にご入会をいただける方は、学会ホームページのフォームよりお申込みをお願いいたします。ご入会にあたり必要な資格や条件等はなく、理事会の承認を得てからのご入会となります。

【年会費】

- ・入会金 ございません。
- ・年会費 歯科医師 15,000 円（税込み）
 歯科技工士／歯科衛生士／その他：4,500 円（税込み）



参加者の皆様へ

1. 写真撮影，ビデオ撮影，録音について

写真撮影，ビデオ撮影，録音は一切禁止ですので，ご遠慮下さい。

2. 受付開始時間について

9月 6日（日） 8：30～

3. 参加証について

AWARD 参加登録ページの ”《持参用》参加証 ” より，参加証を印刷の上，当日ご持参ください。

受付時にネックホルダーをお渡しいたします。

4. 携帯電話について

講演中はマナーモードに設定するか，電源をお切り下さい。

5. 会場での飲食について

会場への飲食類の持込は可能です。

但し，自身のゴミにつきましては会場外に持ち出して下さい。

6. お弁当について

- ・ランチョンセミナー開始前に配布をいたします。
- ・お弁当はランチョンセミナー会場内にてお召し上がりくださいませ。
- ・お食事後は，会場外にゴミとして持ち出してください。ゴミ箱をご用意いたします。

7. 懇親会について

学術大会終了後，懇親会を予定しております。

ぜひともご参加くださいませ（事前申込 10,000円／当日申込 12,000円）。

事前にお申込みをいただける場合は，AWARD 参加登録ページよりお申込みをお願いいたします。

プログラム日程表

メイン会場

9:15 ~	開会・大会長挨拶
9:20 ~	■基調講演／大会長講演 三林 栄吾 デジタル矯正の深化 AI時代の臨床イノベーション
9:35 ~	■午前ブロック①：座長 林 一夫 安藤 壮吾 補綴臨床における デジタルワークフローの可能性に挑む
10:15 ~	富田 大介 顎変形症治療の未来を拓く デジタルデータ統合
11:05 ~	休憩
11:25 ~	■午前ブロック②：座長 三林 栄吾 韓国デジタル矯正歯科学会 イ・ギョンミン Beyond Automation AI-Driven Decision-Making in Orthodontics
12:05 ~	金澤 学 有床義歯補綴のデジタル化
12:55 ~	お弁当配膳
13:05 ~	■ランチョンセミナー：座長 上地 潤 協賛：株式会社ヨシダ 安藤 壮吾 スプリントレイを用いた院内活用と DX化について
13:45 ~	休憩
14:10 ~	■午後ブロック①：座長 岡藤 範正 間所 睦 デジタル技術は矯正歯科を どこへ導くのか
14:50 ~	吉田 教明 デジタル技術とAIが拓く 次世代矯正歯科医療
15:40 ~	休憩
16:00 ~	■午後ブロック②：座長 杉山 晶二 築山 鉄平 アライナー矯正と連携する ペリオ専門医の役割と価値
16:40 ~	一般社団法人 日本デジタル歯科学会 近藤 尚知 口腔内スキャナーの精度と 効率的な臨床応用
17:30 ~	閉会
17:50 ~	懇親会

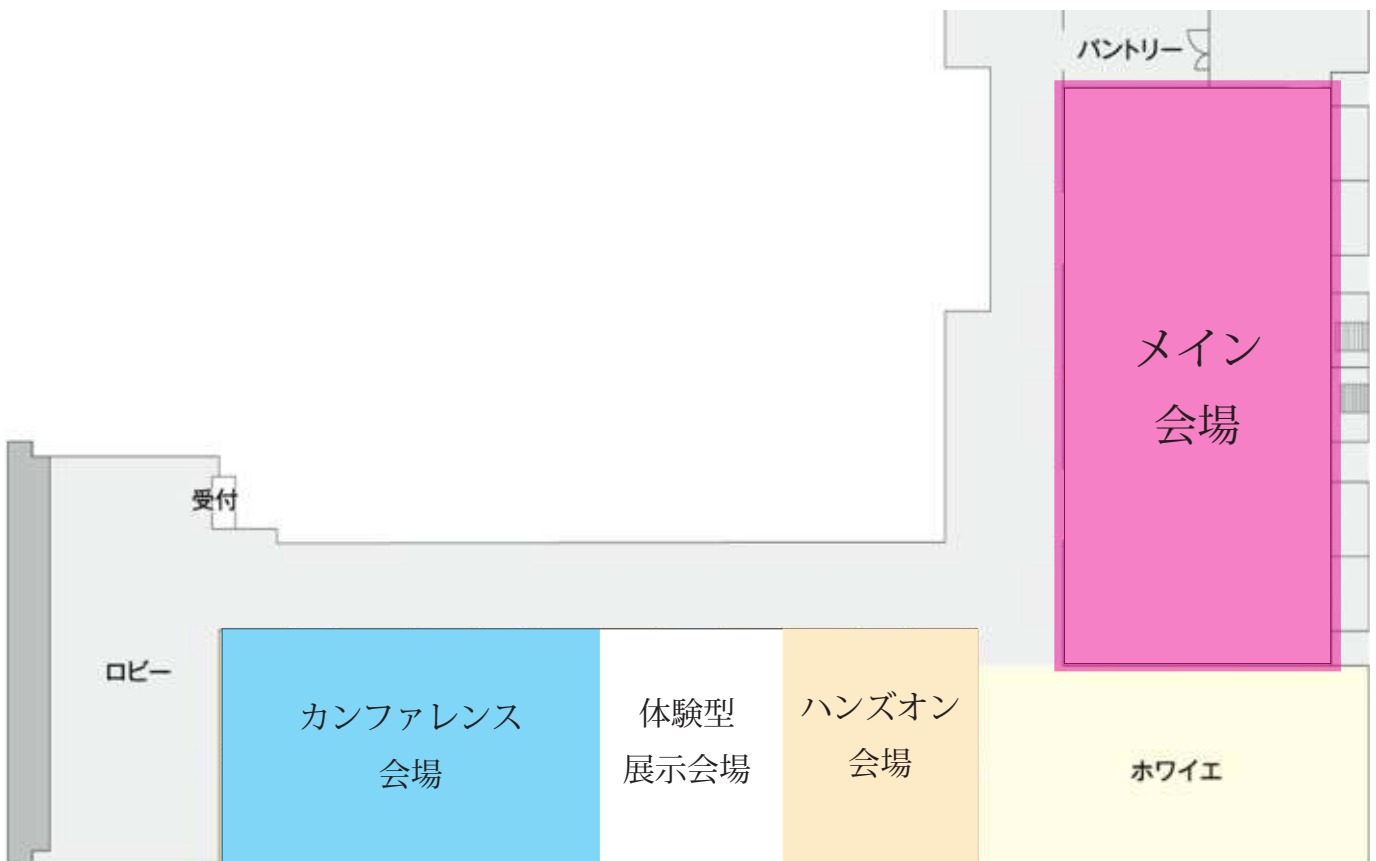
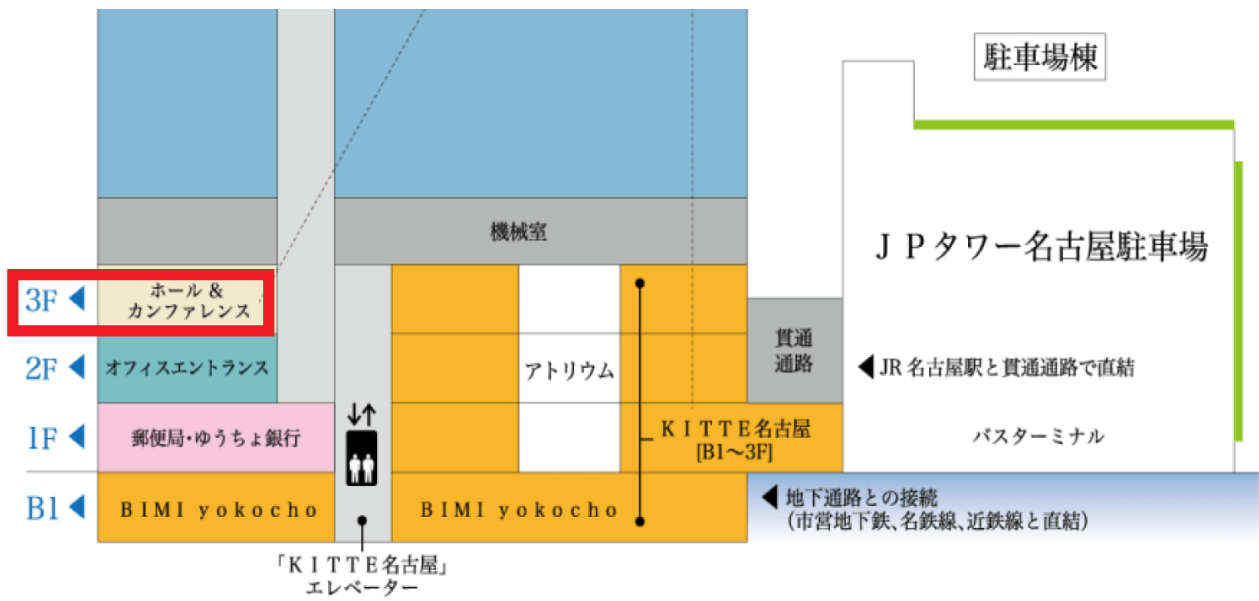
カンファレンス会場

■午前ブロック：座長 成田 信一 柏野 紗耶加 ホワイトニングが医院を変える 矯正×ホワイトニング×チームビ ルディング
相宮 秀俊 ライフステージを見据えた口腔機能 発達不全症へのアプローチ
お弁当配膳
■ランチョンセミナー：座長 山田 邦彦 協賛：DM 三井製糖株式会社 小窪 秀義 矯正治療中のカリエスと 歯科専売ゼリー飲料の活用
休憩
■午後ブロック：座長 渡邊 悦子 郭 涛 A Novel Clear S8-SCTB Correcting Severe Class II Jaw Discrepancy in Adults.
千葉 実 ダイレクトプリントアライナーの 可能性

ハンズオン会場

■午前ハンズオン みつばやし歯科・矯正歯科 クリニック技工士 講師：安藤、山口、脇田、鶴田 TITANを用いた インハウスアライナー入門 デジタル設計から院内製作まで を体験するハンズオンセミナー
お弁当配膳
■ランチョンセミナー：座長 林 一夫 協賛：株式会社 ヴァンクリーフ 中嶋 亮 舌側矯正を勧めるための 新たな選択肢 DENNOVATE
休憩
■午後ハンズオン 株式会社ボーテ 講師：柏野 紗耶加、澤本 めぐみ 早川 秀美、阪井 国子 体験する審美歯科の未来 ホワイトニングとデンタルエステ ハンズオンセミナー

会場案内



メイン会場

基調講演／大会長講演



9：20～9：35

デジタル矯正の深化 AI時代の臨床イノベーション

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 理事長

医療法人ネクストスマイル

みつばやし歯科・矯正歯科クリニック 理事長

三林 栄吾

近年、矯正歯科領域におけるデジタル技術は、口腔内スキャナー、CBCT、デジタルセッタアップ、3Dプリンター、フェイススキャナー、顎運動計測などの発展により、単なる診療の効率化を目的としたツールから、診断・治療計画・装置設計・治療評価を支える臨床基盤へと進化している。

さらに、人工知能（AI）の導入によって、画像認識、セファロ分析、歯列および顎顔面形態の解析、治療シミュレーション、装置設計など、さまざまな工程の自動化と高度化が進んでいる。一方で、AIが提示する分析結果や治療案をそのまま受け入れるのではなく、その妥当性を臨床的に判断し、患者ごとの治療ゴールへ結び付けることが、これまで以上に術者に求められている。

デジタル矯正の本質は、特定の装置やソフトウェアを使用することではない。CBCT、口腔内スキャン、顔貌、顎運動などの情報を統合し、患者固有の三次元的な診断情報として活用することで、歯列だけでなく、顔貌、顎骨、顎関節、咬合、口腔機能を含めた包括的な治療計画を構築することにある。

AIは矯正歯科医の診断を代行するものではなく、診断の精度、再現性および情報処理能力を高めるための臨床支援技術である。AI時代において重要となるのは、デジタル技術に治療方針を委ねることではなく、術者が明確な治療目標を設定し、得られた情報を選択・統合して、患者にとって最適な治療へと導くことである。

本講演では、第5回日本デジタル矯正歯科学会学術大会の開幕にあたり、デジタル矯正が「デジタル化」から「情報統合」、さらに「AIを活用した臨床意思決定」へと深化していく現在地を概説する。そして、AIと臨床家がそれぞれの役割を果たしながら、より安全で予測性の高い、患者中心の矯正歯科医療を実現するための方向性を提示したい。

略 歴

1987年 愛知学院大学歯学部卒業
1987年 神奈川歯科大学 総合診療科
1989年 神奈川歯科大学 矯正科
1992年 みつばやし歯科・矯正歯科クリニック 開院
現在に至る

所属団体等

・日本 Suresmile 研究会会長
・日本成人矯正歯科学会認定医
・顎咬合学会認定医
・日本健康医療学会認定医
・日本矯正歯科学会

午前ブロック①

「デジタルだからできる矯正」が、
「デジタルでしかできない矯正」へ。



座長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 副理事長
医療法人社団 デジタルデンティストリー
日本橋はやし矯正歯科 理事長
林 一夫



9:35 ~ 10:15

補綴臨床におけるデジタルワークフロー
の可能性に挑む

安藤 壮吾



10:15 ~ 10:55

顎変形症治療の未来を拓くデジタルデータ統合
—XR・3D クローンフェイスモデル・AI への展開—

富田 大介



9 : 3 5 ~ 1 0 : 1 5

補綴臨床におけるデジタルワークフロー の可能性に挑む

なみき通り歯科・矯正歯科 院長

安藤 壮吾

近年のインプラント治療は、デジタル技術の飛躍的な進化により大きな転換期を迎えている。とりわけ全顎的咬合再構成においては、CT、口腔内スキャナー（IOS）、CAD/CAM、さらにはフェイススキャンの統合により、従来困難であった機能と審美の高次元での両立が可能となり、治療の予知性は飛躍的に向上している。

しかしながら、全顎症例における本質は単なる咬合の再構築ではなく、「咬める」「飲み込める」「眠れる」といった口腔機能の包括的回復にある。特に接触嚥下の再獲得や、咀嚼効率の改善、さらには気道や睡眠との関連を踏まえた治療設計は、長期安定性を左右する重要な要素である。近年のデジタル技術は、これら機能の可視化と定量化を可能とし、客観的かつ再現性の高い治療へと転換し始めている。

一方で、デジタルワークフローは万能ではなく、咬合付与や最終補綴物の適合、機能的調整においてはアナログ的手技の介入が不可欠である。すなわち、全顎症例においてはデジタルとアナログを対立的に捉えるのではなく、それぞれの特性を理解した上で統合することが重要となる。

本セッションでは、全顎的咬合再構成症例を中心に、デジタルとアナログを融合させた治療戦略を提示し、咀嚼・接触嚥下・睡眠といった機能評価をどのように診断および設計に組み込んでいるかを報告する。形態の回復にとどまらず、機能の再建をゴールとしたインプラント治療の在り方について考察する。

略 歴

2006 年 朝日大学歯学部卒業
2012 年 なみき通り歯科開業

所属団体等

- ・日本歯周病学会 専門医
- ・日本口腔インプラント学会 専門医
- ・日本デジタル歯科学会 専門医
- ・EAO（European Association for Osseointegration）認定医



10:15～10:55

顎変形症治療の未来を拓くデジタルデータ統合
—XR・3D クローンフェイスモデル・AI への展開—

ミライズ矯正歯科 南青山 院長

富田 大介

矯正歯科臨床におけるデジタル技術の活用は、装置製作や業務効率化にとどまらず、診断、治療計画、患者説明、医療者間の情報共有、教育のあり方を大きく変えつつある。とりわけ顎変形症治療では、歯列、顎骨、顔面軟組織を統合的に評価し、矯正歯科医と口腔外科医が治療目標および治療過程を共有することが重要であり、三次元デジタルデータを診療の共通基盤として活用する意義は、ますます高まっている。

本講演では、CBCT、口腔内スキャン、顔貌スキャンなどから得られる三次元デジタルデータを統合し、顎変形症治療における診断、治療計画、患者説明、教育にどのように応用してきたかを紹介する。さらに、これらのデータを基盤として、XR技術や3Dディスプレイを活用した臨床応用、3D クローンフェイスモデルの開発、AIを活用したアプリケーション開発など、現在進行中の取り組みについて報告する。

個々の技術や成果のみならず、異なるデータを統合する際の課題、臨床実装における試行錯誤、AI活用の可能性と現時点での限界についても考察する。AIが臨床を支え、臨床から生まれる課題や知見がAI開発の方向性を示す時代において、デジタル技術が顎変形症治療をはじめとする臨床、教育、研究、さらには医療提供体制の発展にどのように寄与し得るのか、その現在地と今後の展望を共有したい。

略 歴

2004年 昭和大学歯学部 卒業
2008年 東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科
咬合機能矯正学分野 専攻課程修了
2011年 株式会社 MEDiDENT 設立
2018年 ミライズ矯正歯科南青山 開院
2021年 ミライズオーラルヘルス南青山・銀座 開院
2022年 ミライズクリニック南青山・銀座 開院
2023年 Harvard Medical School Executive Education 修了
2026年 ミライズ総合歯科南青山
ミライズ矯正歯科大磯
ミライズ咬合再建センター開院

所属団体等

- ・ミライズウェルメディカルグループ 代表・統括院長
- ・株式会社 MEDiDENT 代表取締役 CEO
- ・一般社団法人日本オーラルヘルス協会 代表理事
- ・東京科学大学大学院 咬合機能矯正学分野 非常勤講師
- ・スタンフォード大学 客員講師
- ・香港中文大学 客員教授
- ・カレル大学医学部 客員教授
- ・アルリヤダ大学 客員教授
- ・日本矯正歯科学会 認定医・代議員
- ・日本顎変形症学会 認定医（矯正歯科）
- ・日本デジタル矯正歯科学会 認定医

午前ブロック②

『世界基準の診断と治療戦略』 日本と韓国のトップランナーが示す、 次世代への羅針盤



座長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 理事長
医療法人ネクストスマイル
みつばやし歯科・矯正歯科クリニック 理事長
三林 栄吾



11:25～12:05

Beyond Automation:
AI-Driven Decision-Making in Orthodontics

韓国デジタル矯正歯科学会
イ・ギョンミン（国立全南大学歯科矯正学科）



12:05～12:45

有床義歯補綴のデジタル化

金澤 学

共催セッション 1：韓国デジタル矯正歯科学会



11 : 25 ~ 12 : 05

Beyond Automation:

AI-Driven Decision-Making in Orthodontics

KyungMin Clara Lee, DMD, MSD, PhD

Professor & Chair, Department of Orthodontics

Chonnam National University School of Dentistry & Dental Hospital

Director, Planning Department, Chonnam National University Dental Hospital

Adjunct Professor, University of Illinois Chicago, College of Dentistry

KyungMin Clara Lee

Artificial intelligence (AI), particularly deep learning, is rapidly reshaping modern orthodontics beyond simple automation toward clinically meaningful decision support. This lecture explores the evolving role of AI-driven systems in orthodontic diagnosis and treatment planning, with particular emphasis on how deep learning technologies can augment clinical decision-making in everyday practice.

Recent advances in deep learning have enabled highly automated diagnostic workflows, including cephalometric landmark detection, image segmentation, and three-dimensional facial analysis. Representative applications, such as 3D U-Net-based localization of hard and soft tissue landmarks on CBCT and facial images, demonstrate how AI can improve diagnostic efficiency, reproducibility, and consistency.

More importantly, contemporary orthodontic AI is increasingly expanding from image recognition tasks toward higher-level clinical decision support systems. These include AI-assisted prediction of extraction versus non-extraction strategies, surgical versus non-surgical treatment planning, and multimodal deep learning models integrating imaging and clinical data. Rather than replacing orthodontists, these technologies are designed to support clinician judgment through data-driven analysis and enhanced diagnostic consistency.

Through selected clinical cases and practical demonstrations, this lecture will present realistic approaches for integrating AI into orthodontic workflows while also addressing current limitations, interpretability, ethical considerations, and barriers to clinical adoption. Ultimately, this session highlights how AI-driven decision-support systems may contribute to more efficient, consistent, and patient-centered orthodontic care in the emerging era of digital orthodontics.



12:05～12:45

有床義歯補綴のデジタル化

東京科学大学 高齢者歯科学分野 教授
金澤 学

高齢化の進展に伴い、有床義歯補綴治療の需要は今後も増大することが予想され、その臨床精度と効率を高めるデジタル技術の導入が急務となっている。

本講演ではまず、口腔内スキャナーによる現義歯のスキャンから、3D プリント コピーデンチャーによる印象・咬合採得、CAD/CAM 設計、3D プリントによる全部 床義歯製作に至るデジタルデンチャーの基本ワークフローを概説する。続いて、口 腔スキャンデータのセグメンテーション技術、人工歯配列を自動化するプログラム、 および義歯床研磨面デザインへの AI 応用構想について、自験的知見を交えて紹介す る。加えて、共同研究として開発中の歯科技工用クラウド型 CAD システムの概要と 臨床応用の可能性、また別企業との共同研究として進めている 3D プリント関連技 術の検討内容についても報告する。さらに、アライナー用材料の機械的物性に関す る文献レビューを行い、有床義歯補綴と矯正歯科領域に共通するデジタル材料科学 の今後の展望について論じる。

略 歴

2002 年 東京医科歯科大学 歯学部 卒業
2006 年 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 全部床義歯補綴学分野修了 博士（歯学）
2008 年 東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野 助教
2013 年-2014 年 マギル大学歯学部 Visiting professor
2019 年 東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野 講師
2021 年 東京医科歯科大学 口腔デジタルプロセス学分野 教授
2024 年 東京科学大学 高齢者歯科学分野 教授

ランチョンセミナー

13:05～13:35

YOSHIDA

協賛企業：株式会社ヨシダ

「院内作製」はここまで来た
3D プリンターが変える歯科クリニックの未来



座長

医療法人社団ミライオルソ
旭川公園通り矯正歯科 理事長
上地 潤



13:05～13:35

スプリントレイを用いた院内活用と DX化について

なみき通り歯科・矯正歯科 院長
安藤 壮吾

スプリントレイは、デジタルデータを基盤とした多様な技工操作を院内で完結可能とするソリューションであり、診療効率および精度の向上が期待されます。

本院では口腔内スキャンデータを活用し、設計から造形までを一貫して院内で行うことで、治療の即時性と再現性を高めてきました。これにより診療プロセスの標準化と省力化が実現しました。

本講演では、DX 推進の実践例としてその有用性を検討いたします。

略 歴

平成 18 年	朝日大学歯学部歯学科 卒業
平成 18 ～ 24 年	名古屋市内の歯科医院にて勤務
平成 24 年 9 月	なみき通り歯科・矯正歯科 開業

所属団体 等

- ・朝日大学歯周病学講座 所属
- ・日本歯周病学会 歯周病専門医
- ・ヨーロッパインプラント学会 認定医
- ・日本臨床歯周病学会 認定医 理事
- ・OJ 正会員 理事
- ・日本口腔インプラント学会 専門医

午後ブロック①

大学病院が見据える 次世代矯正と『インハウス革命』



座長

松本歯科大学 大学院 硬組織疾患制御再建学 教授
松本歯科大学 歯学部 歯科矯正学 教授 (兼務)
岡藤 範正



14:10～14:50

デジタル技術は矯正歯科をどこへ導くのか
AI・3D プリンティング・データサイエンスがもたらす
新たな可能性と課題

間所 睦



14:50～15:30

デジタル技術と AI が拓く次世代矯正歯科医療
— 診断・治療シミュレーションへの応用 —

吉田 教明



14:10～14:50

デジタル技術は矯正歯科をどこへ導くのか
AI・3D プリンティング・データサイエンス
がもたらす新たな可能性と課題

白金高輪矯正歯科 院長
間所 睦

近年、AI、3D プリンティング、データサイエンスの進歩は、矯正歯科診療を大きく変えつつある。AI は診断、治療計画、装置設計、経過観察など診療の各過程に浸透し、その活用範囲は急速に拡大している。さらに、Additive Manufacturing (AM) 技術の発展は、従来の加工法や製作工程の制約を取り払い、矯正装置の設計や製作の自由度を飛躍的に高め、その設計思想を変えようとしている。

一方で、これらの技術を真に臨床へ活かすためには、新しい機器や AI を導入するだけでは十分ではない。デジタル技術に関する基礎知識に加え、解剖学や生体力学などに基づく矯正診断への深い理解が不可欠である。また、情報化・AI 化が進む現代においては、患者とのコミュニケーションやアドヒアランス向上のため、社会心理学的視点に基づく個別最適化されたアプローチの重要性を増している。

本講演では、AI や Directly Printed Appliance (DPA) をはじめとする最新技術と臨床応用を紹介するとともに、深化するデジタル時代における矯正臨床の新たな可能性と、その課題について考察する。

略 歴

2002 年 日本大学歯学部 卒業
2007 年 昭和大学歯科矯正学教室 大学院 修了（歯学博士）
2019 年 白金高輪矯正歯科院長

所属団体 等

・日本矯正歯科学会 認定医



14:50 ~ 15:30

デジタル技術と AI が拓く次世代矯正歯科医療 — 診断・治療シミュレーションへの応用 —

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
歯科矯正学分野 教授
吉田 教明

近年、デジタル技術の急速な発展により、矯正歯科医療は大きな変革期を迎えています。口腔内スキャナーによる高精度なデジタルデータの取得、デジタルセットアップによる三次元治療シミュレーション、アライナー型矯正装置の普及、さらに人工知能（AI）の発展により、診断・治療計画・治療予測は従来の経験則に加え、客観的データに基づいて検討できる時代となりました。

本講演では、まずデジタルセットアップを活用した矯正診断について紹介したいと思います。三次元的な歯列咬合シミュレーションは、最終咬合を可視化するだけでなく、個々の歯の抵抗中心（CR）を基準とした歯の移動量の定量化や、治療の予知性を評価する有用なツールとなります。また、Interproximal Reduction（IPR）の適切な付与量の決定も重要な診断プロセスとなってきています。実際に抜歯部位の選択に複数の選択肢が存在し、診断に苦慮する症例に対して、複数の治療シミュレーションを比較検討する方法についても考察したいと思います。さらに、アライナー矯正治療や人工知能（AI）技術の矯正歯科医療への応用について、今後の展望を述べたいと思います。

略 歴

1986 年 長崎大学歯学部卒業
1990 年 長崎大学歯学部附属病院矯正科 助手
1992 ~ 1994 年 ベルリン自由大学（ドイツ） 研究員
1994 年 フンボルト大学（ドイツ） 研究員
2000 年 長崎大学歯学部附属病院矯正科 講師
2001 年 長崎大学歯学部歯科矯正学講座 教授
2005 年 南カリフォルニア大学（米国） 客員教授
2002 年～現在 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野 教授

所属団体 等

・長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科矯正学分野

午後ブロック②

AI・IOS・3D データ統合の 次世代診療を実現する



座長

杉山矯正歯科医院 院長
杉山 晶二



16:00～16:40

アライナー矯正と連携する
ペリオ専門医の役割と価値

築山 鉄平



16:40～17:20

口腔内スキャナーの精度と効率的な臨床応用

近藤 尚知



16:00 ~ 16:40

アライナー矯正と連携する ペリオ専門医の役割と価値

医療法人築明会 理事長
つきやま歯科医院専門医療クリニック天神
築山 鉄平

デジタル技術の恩恵を最も大きく受けた歯科治療分野の一つが、矯正歯科である。

とりわけアライナー矯正は、その導入の容易さから広く普及している一方、治療結果の質は、術者の診査・診断能力と治療計画の妥当性に大きく依存する。健全な天然歯列を対象とする症例では、アライナー矯正のメカニクスに精通した臨床家が単独で対応できる場面も少なくない。しかし、成人矯正の対象には、多数歯修復、重度歯周炎、欠損、歯内療法上の問題などを併存する複雑症例も多い。こうした症例では、矯正専門医のみならず、補綴、歯周・インプラント、歯内療法など各分野の専門医が、治療コンセプトと最終ゴールを共有し、適切な順序と役割分担のもとで包括的に連携することが不可欠である。

本講演では、複数の臨床症例を通じて、デジタル技術を活用したアライナー矯正と他の専門分野との連携の実際を提示する。同時に、デジタル全盛の時代であるからこそ求められる、症例を丁寧に読み解き、対話を重ねながら治療を組み立てる「アナログな臨床力」の価値について考察する。

略 歴

2001年 九州大学歯学部 卒業
2001～2004年 佐賀医科大学（現佐賀大学医学部）歯科口腔外科 勤務
2004～2006年 東京都中央区日本橋 矢澤歯科医院 勤務
2006～2009年 タフツ大学歯学部歯周科 post-graduate program 修了
2009年 アメリカ歯周病学会認定 歯周病インプラント学専門医 取得
(Diplomate, American Board of Periodontology)
2010年 アメリカ歯科修士取得 (Master of Science)
2009～2010年 タフツ大学歯学部審美補綴 フェロー
2013年～ 福岡医科大学予防歯科学講座 非常勤講師
2014年～ タフツ大学歯周病学講座 非常勤講師
2017年～ ヨーロッパインプラント学会認定医
2011年～ 医療法人築明会 つきやま歯科医院

共催セッション2：一般社団法人 日本デジタル歯科学会

16:40～17:20

口腔内スキャナーの精度と 効率的な臨床応用

愛知学院大学 歯学部

冠橋義歯・口腔インプラント学講座 主任教授

近藤 尚知



近年の各産業分野におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）は、AIの導入によって大きく発展し、想像世界にあったものが、次々と現実空間のものとなっている。歯科医療の現場においても、その潮流は顕著で、口腔内スキャナーとCAD/CAM（Computer Assisted Design/Computer Assisted Manufacturing）という革新的な技術が導入され、あらゆる作業工程がデジタル技術によって機能するデジタルワークフローが確立しつつある。これらのデジタル機器の長所は計り知れないところであるが、その一方で、補綴装置ならびに作業用模型製作に関する精度については不明な点もあり、その活用には注意が必要である。

本講演では、我々が検証してきた口腔内スキャナーをはじめとするデジタル機器の精度に関する研究の結果を報告し、急速に展開しつつあるDX化の限界、さらにはインプラント、補綴、矯正治療における注意点についても言及する。

略 歴

1993年 東京医科歯科大学（現東京科学大学）歯学部 卒業
1997年 東京医科歯科大学 大学院 修了（歯学博士）
1997年 東京医科歯科大学 歯学部附属病院 医員
1999年 ハーバード大学マサチューセッツ総合病院 研究員
2001年 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 助手（現助教）
2009年 岩手医科大学 歯学部口腔インプラント学科 准教授
岩手医科大学 附属病院口腔インプラント科 診療部長
岩手医科大学 附属病院スポーツ歯科外来 運営委員長
2012年 岩手医科大学 歯学部 補綴・インプラント学講座 主任教授
2023年 愛知学院大学 歯学部
冠橋義歯・口腔インプラント学講座 主任教授

所属団体等

- ・日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
- ・日本補綴歯科学会 専門医・指導医
- ・日本デジタル歯科学会 専門医
- ・日本義歯ケア学会 マイスター
- ・日本顎咬合学会 認定医

カンファレンス会場

午前ブロック

矯正治療の価値を高める
「治す矯正」から「予防する矯正」へ
自費診療成功の新しい武器



座長

一般社団法人日本デジタル矯正歯科学会 理事
自由が丘矯正歯科クリニック 院長
成田 信一



11:25～12:05

ホワイトニングが医院を変える
矯正×ホワイトニング×チームビルディング

柏野 紗耶加



12:05～12:45

ライフステージを見据えた口腔機能発達不全症へのアプローチ
— 小児から高齢者までをつなぐ口腔機能管理 —

相宮 秀俊



11:25～12:05

ホワイトニングが医院を変える 矯正×ホワイトニング×チームビルディング

株式会社ボーテ代表

柏野 紗耶加

現代の歯科臨床において、患者が求める「美しい口元」には、デジタル矯正とホワイトニングを組み合わせた包括的なアプローチが不可欠である。特にアライナー矯正の普及に伴い、AIによる精密なシミュレーションとホワイトニングのシナジー効果への関心が高まっている。

そして、この包括治療の成功に欠かせないのが、スタッフの主体的エンゲージメントである。スタッフ一人ひとりが強みを活かし、チーム一丸となって患者の笑顔をサポートする体制が、結果として医院のブランディングと自費率向上へ繋がっている。

本講演では、ホワイトニング導入がスタッフのモチベーションを上げ、ワクワク輝きながら伴走するチームビルディングの手法、AIだけでは形にならないスタッフの主体性を引き出す秘訣を紹介する。

略 歴

株式会社ボーテ代表

2004 年 奈良歯科衛生士専門学校 卒業

2008 年 大手ホワイトニングフランチャイズ 勤務

2013 年 歯科衛生士フリーランス

2014 年 株式会社ボーテ 設立

所属団体 等

・日本アンチエイジング歯科学会 理事

・JPSA 関西ブロック 参事

・八戸保健総合医療専門学校 理事



12:05～12:45

ライフステージを見据えた口腔機能発達不全症へのアプローチ
— 小児から高齢者までをつなぐ口腔機能管理 —

吹上みなみ歯科 院長

相宮 秀俊

近年、口腔機能発達不全症は、小児期の健全な成長発育を支える重要な概念として注目されている。保険収載を契機として一般歯科医院においても口腔機能を評価・管理する体制が整いつつあり、日常診療の中で早期に発見し、適切な介入へつなげることがこれまで以上に求められている。

当院では、口腔機能発達不全症を単なる口腔習癖や歯列不正の問題ではなく、ライフステージを通じた口腔機能管理の出発点として位置づけている。問診や口腔機能評価を行い、その結果を歯科衛生士と共有しながら、保護者への情報提供と継続的な管理を実践している。また、必要に応じて矯正治療や口腔筋機能療法（MFT）を組み合わせ、それぞれの成長段階に応じた介入を行っている。

この取り組みの背景には、補綴・インプラント治療を通して口腔機能低下症や咬合崩壊を数多く経験してきた臨床経験がある。小児期に適切な口腔機能を獲得することは、成人期の咬合の安定や補綴治療の長期予後、さらには高齢期の口腔機能維持にもつながる可能性がある。本講演では、一般歯科医院における口腔機能発達不全症への院内システムと症例を紹介し、ライフステージを見据えた口腔機能管理の意義について考察する。

略 歴

2004年3月 愛知学院大学 歯学部 卒業
2004年～ 愛知学院大学 歯学部 歯科放射線学講座 入局
2004年3月～2015年3月 医療法人至誠会 二村医院 勤務
2015年5月 吹上みなみ歯科開設
2019年3月 愛知学院大学 歯学部 大学院歯学研究科 博士（歯学）
現在に至る

所属団体等

- ・日本顎咬合学会（認定医）
- ・EAO（ヨーロッパインプラント学会）認定医
- ・日本口腔インプラント学会（専門医）
- ・OJ正会員
- ・日本歯周病学会（認定医）
- ・日本臨床歯周病学会
- ・日本歯科放射線学会
- ・日本臨床歯科学会（名古屋 SJCD）

ランチョンセミナー

13:05～13:35

幸せのちからになる



DM三井製糖株式会社

協賛企業：DM三井製糖株式会社

「患者満足度を高める新しい提案」



座長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 理事
F-ACE 矯正歯科 院長
山田 邦彦



13:05～13:35 矯正治療中のカリエスと 歯科専売ゼリー飲料の活用

宮崎総合歯科 理事長

小窪 秀義

歯科専売の「ahaha ゼリー」はアライナー矯正患者の声から開発された商品です。矯正患者へのアンケートでは多くの患者が矯正治療中の食事に対する課題を抱えていました。「ahaha ゼリー」は低う蝕性の糖のみを使用し、商品の pH を脱灰が生じない中性域に仕上げている点が最大の特徴です。カリエスのリスクを抑えながらエネルギーが摂取でき、治療中の補食・間食として活用できます。また、アライナーを装着したまま喫食が可能であるため、アライナー矯正患者のコンプライアンスの改善も期待できます。

矯正治療中にカリエスが生じる事例も度々見かけますが、口腔衛生管理にくわえてahaha ゼリーのような食品を上手く活用することでカリエスリスクを最小限に抑えることができると思います。矯正中の補食に限らず、MFTにおける嚥下トレーニング、オペ後の補食など、歯科治療における様々なシーンでの活用方法についてご紹介します。

略 歴

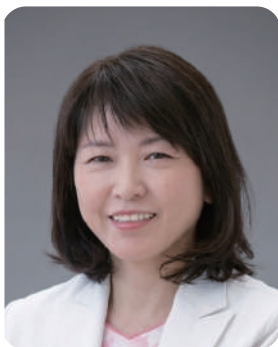
1993 年 鹿児島大学卒業
1997 年 こくば歯科開院
2017 年 宮崎総合歯科開院
2023 年 宮崎クリア矯正歯科開院

所属団体 等

・九州大学小児口腔医学分野大学院
・日本口腔インプラント学会
・日本小児歯科学会
・5DJapan
・康本塾
・松岡塾

午後ブロック

「世界最前線から学ぶ次世代アライナー治療」 インハウスアライナーと 3D プリンティングが 切り拓く新時代



座長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 副理事長
医療法人 プレミアスマイル長崎矯正歯科 理事長
渡邊 悦子



14:10～14:50

A Novel Clear S8-SGTB Correcting Severe
Class II Jaw Discrepancy in Adults.

郭 涛



14:50～15:30

ダイレクトプリントアライナーの可能性

千葉 実



1 4 : 1 0 ~ 1 4 : 5 0

A Novel Clear S8-SGTB Correcting Severe Class II Jaw Discrepancy in Adults.

DDS, Ph.D

郭 涛

成人における Class II の顎間関係の不調和は、矯正臨床において非常に難しい課題の一つです。成長期患者においては、Twin-block, Frankel II, Herbst 装置など、さまざまな機能的矯正装置が Class II の骨格的・咬合的な不調和の改善に用いられています。一方で、成人症例において同様の改善を得ることは非常に難しく、稀であるとされています。

本講演では、Smartee Clear S8-SGTB を用いて、重度の骨格性 Class II 不正咬合および下顎後退を伴う成人症例を治療した経験について報告いたします。下顎位の再定位により、正常なオーバージェット・オーバーバイトおよび Class I 大臼歯関係を獲得し、治療後には良好な骨格的・歯列的・軟組織的關係が得られました。また、その治療結果は安定して維持されました。

講演では、主に以下の内容について解説いたします。

1. Smartee S8-SGTB とは何か
2. なぜ S8-SGTB 治療の結果は安定するのか
3. Smartee S8-SGTB はどのように作用するのか

略 歴

Prof. Gang Shen Orthodontic Team 主要メンバー
上海泰康拜博口腔医院 副院長
上海市口腔正畸専門委員会 委員
Tweed-Merrifield Foundation 中国インストラクター
World Federation of Orthodontists Fellow

所属団体 等

Shanghai TK BYBO Dental Hospital
上海泰康拜博口腔医院



14:50～15:30

ダイレクトプリントアライナーの可能性

株式会社アソインターナショナル

千葉 実

インハウスアライナーがかなり認知されてきましたが、中でもダイレクトプリントアライナーは新しいカテゴリーとして定着してきています。

弊社 ASO インターナショナルもダイレクトプリントアライナーのシステムを販売していますので、関連ソフトやプリンターとその関連機器について、誰よりも触れていると思っています。

当初、サーモフォーミングアライナーをダイレクトプリントするだけの製作方法の違いだけが注目を浴びていました。それによる利点や長所もあるのですが、使用しているうちにそれだけではないことに気づき始めました。

ダイレクトプリントの特性を活かし、ソフトでアライナーの Force（力）をコントロールすることによって、より精度の高いアライナー矯正ができるのではないかと考えます。そうなればおのずと達成率も上がってくるのではないのでしょうか。当然ですが、スキャンデータも精度が求められます。さらに、レジンやセットアップソフトも関係してくるでしょう。

その辺のことも含めてお話をさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

略 歴

- ・愛歯技工専門学校 卒業
- ・審美歯科クリニック技工室 勤務
- ・IDA 国際デンタルアカデミー 卒業
- ・Dr P.K.Thomas ワクシングコース
- ・桑田正博先生シニアコース
- ・阿部晴彦先生 総義歯コース
- ・アソデンタル入社 (現アソインターナショナル)
- ・Dr Roth ワクシングコース

所属団体等

- ・株式会社アソインターナショナル
デジタル責任者
CAD/CAM 主任技工士

ハンズオン会場

午前ハンズオン

11:25～12:55

TITAN を用いたインハウスアライナー入門
デジタル設計から院内製作までを体験するハンズオンセミナー

インオフィスアライナー矯正 入門ハンズオン

みつばやし歯科・矯正歯科クリニック 技工士

講師：安藤、山口、脇田、鶴田

近年、アライナー矯正は既製システムを使用するだけでなく、歯科医師と歯科技工士が治療計画や装置設計に主体的に関わる「インハウスアライナー」へと大きく進化しています。本セミナーでは、矯正用デジタルソフトウェア「TITAN」を用いて、口腔内スキャンデータの取り込み、歯列のセットアップ、CBCT とのヒュージョン、ステージング、アタッチメント設計、模型データの作成まで、インハウスアライナー製作の基本的なワークフローを実際に体験していただきます。

単にソフトウェアの操作方法を学ぶだけではなく、どのように歯を移動させるのか、どのようなアタッチメントやIPRを設定するのかなど、臨床的な治療計画とデジタル技工を結びつけて解説します。また、3Dプリンターによる模型製作、アライナー成形、適合確認までの流れや、院内導入時に必要となる機器・環境についても紹介します。

インハウスアライナーに興味はあるものの、「何から始めればよいのか分からない」「導入のハードルが高そう」と感じている歯科医師・歯科技工士の皆様に最適な入門セミナーです。デジタル技術を“見る”だけでなく、“触れて、設計して、理解する”ことで、明日からの臨床と技工の新たな可能性を体感してください。

ランチョンセミナー

13:05～13:35

DENNOVATE
A product of VANCLEEF

協賛企業：株式会社ヴァンクリーフ

矯正とホワイトニング

これからの自費診療の新しい形



座長

一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 副理事長

医療法人社団 デジタルデンティストリー

日本橋はやし矯正歯科 理事長

林 一夫



13:05～13:35

舌側矯正を勧めるための新たな選択肢 DENNOVATE

医療法人社団真美会 銀座矯正歯科 院長

中嶋 亮

審美への要求が高まる現在、矯正治療と並行したホワイトニングのニーズは年々増加している。舌側矯正装置は唇側面に装置が存在しないため、治療期間中から唇側面のホワイトニングが可能であり、審美的要求の高い症例で大きな利点となる。

本セミナーで紹介する DENNOVATE（ディノベート）は、過酸化水素 6% を配合した貼付型のホームホワイトニングシートである。口腔内温度で軟化して歯面の凹凸に密着するため、唾液による成分の希釈を受けにくく、マウスピース作製も不要で患者負担が小さい。デジタルワークフローで精密に装置設定を行う舌側矯正と組み合わせれば、唇側面という「見える面」を活かし、治療から仕上げまで一貫した審美的ゴールを実現できる。

本講演では、本製品を併用した舌側矯正症例を供覧し、導入のタイミングや実際の運用、得られた審美的効果を提示しながら、ディノベートの優位性を共有したい。

略 歴

医療法人社団真美会銀座矯正歯科院長

日本デジタル矯正歯科学会理事

日本矯正歯科学会認定医

日本大学松戸歯学部歯科矯正学講座兼任講師

午後ハンズオン

14:10～15:40

体験する審美歯科の未来

ホワイトニングとデンタルエステ
ハンズオンセミナー
株式会社ボーテ



講師：柏野 紗耶加、澤本 めぐみ
早川 秀美 、阪井 国子

Digital Orthodontic Solutions

Shape the Future

デジタルが、矯正治療の未来をつくる。

4D



LuxCreo

iLux Pro Dental 3D Printer

Streamlined Workflow

Take Control of Your Clinic and Laboratory!

Direct Print 4D Aligner



MULTI-THICKNESS

厚みの最適制御が可能な
マルチシックネス設計



ACTIVE MEMORY

口腔内での形状維持性を高める
アクティブメモリーテクノロジー
(形状記憶)



DIGITAL POLISHING

75%の研磨時間削減
80%高い透明性



高精度・高解像度

50μmの高精細造形で
正確なフィットを実現



スピード×効率化

LEAI プラットフォームによる
高速造形と生産性向上



シームレスワークフロー

設計から造形まで一貫した
デジタルソリューション



安定性×信頼性

臨床で証明された材料と
確かな品質管理

LuxCreo iLux Pro Dental製品情報

二次元コードから製品情報をご覧ください



届出番号: 13B1X10233F00068
販売名: iLux PRO dental 3D プリンター
一般的名称: 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット



医療ホワイトニング
DENNOVATE
ティースホワイトニングジェルパック

医療機器承認番号
30700BZX00175000

過酸化水素 6%

歯科
専売

今だけ特別！

WEB説明会のご予約で
製品サンプルをお届けします！

※WEB説明会の所要時間は20分程度です。

ご予約はコチラから



“貼って、待って、はがすだけ”

新技術にて開発されたジェルシート
チェアタイム不要の医療ホームホワイトニング



5分でわかる！
DENNOVATE

▶ 解説動画

POINT
01 個々の歯列にフィットする
独自ジェルシート構造

POINT
02 自己充填・液だれ不要の
新技術ジェルシート

POINT
03 室温での保管が可能・
単回使用のため衛生的

*室温保管可能のカスタムトレイ不要の製剤(過酸化水素6%配合)として

お電話でのお問い合わせ

株式会社ヴァンクリーフ

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-11-15恵比寿KDビル5F

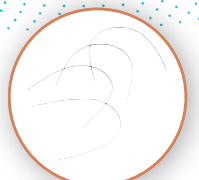
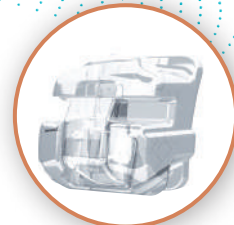
TEL:03-6427-8604 FAX:03-6740-2249

発売元:株式会社ヴァンクリーフ

販売名:ティースホワイトニングジェルパック(過酸化水素6%)

VANCLEEF

デジタル矯正の新時代 マルチブラケットとアライナーの トータル矯正ソリューション



エンビスタジャパン株式会社

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 御殿山トラストタワー
スパーク・システム カスタマーサポート

受付時間: 10:00-17:00(土・日・祝日を除く)

TEL: 0800-111-2889

Email: spark.support.japan@ormco.com

www.envistaco.jp

0OCR2512V1

製品名: スパーク アプルーバー・ソフトウェア 一般的名称: 歯科矯正用支援プログラム 承認番号: 30700BZX00151000
製品名: TruGEN アライナーシート 一般的名称: 歯科矯正用レジン材料 承認番号: 303ADBZX00064000
製品名: TruGEN XRアライナーシート 一般的名称: 歯科矯正用レジン材料 承認番号: 303ADBZX00103000
製品名: デイモンクリア2 一般的名称: 歯科矯正用アタッチメント 承認番号: 226ADBZX00127000
製品名: カッパーナイタイワイヤー 一般的名称: 歯科矯正用弧線 承認番号: 224ADBZX00249000

Aoralscan Elite

IOS界のまさにエリート！



IPGスキャンボディを使用することでAll-on-Xの症例でも 5 μ m以内の精度を実現！



AoralscanElite
標準販売価格

¥2,700,000

AoralscanElitewireless
標準販売価格

¥3,150,000

【AoralscanElite/Wirelessの主な特長】

軽量・コンパクト設計・圧倒的なスキャンスピード

患者様とのコミュニケーションツールが豊富

年間ライセンス料・クラウド料不要！

※重量 Elite有線：124g Wireless：194g

MetiSmile

新発売！

フェイススキャナー×下顎運動測定



MetiSmile

標準販売価格

¥1,190,000

※顎運動モジュールは追加価格になります。

【MetiSmileの主な特長】

500万画素のカメラでリアルな顔貌

IOS・CTデータもマッチングが可能

オプションの顎運動モジュールで

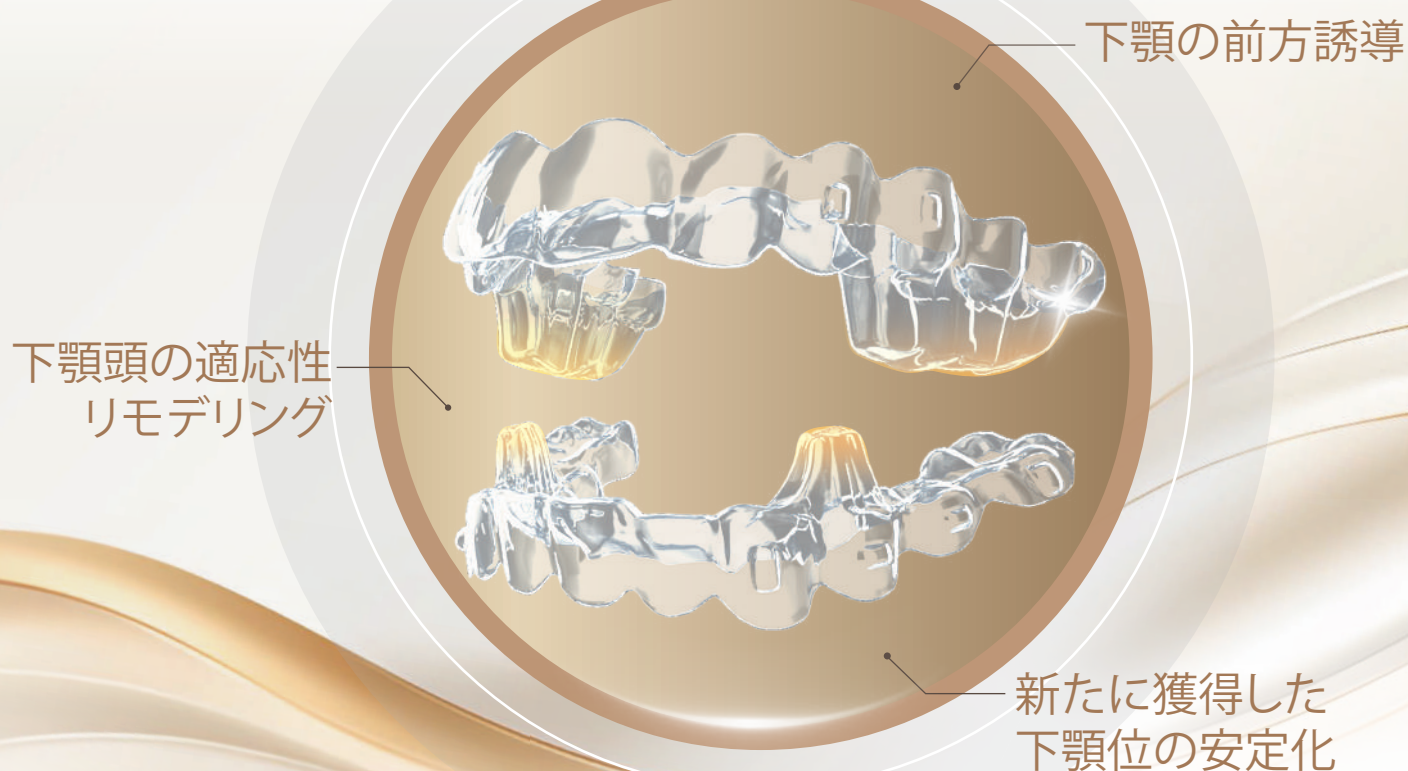
下顎運動の軌跡や位置関係も計測可能



Smartee **GS**

S8-SGTB ・下顎前方誘導

下顎位コントロールの 先進技術



Smartee S8-SGTBは、下顎の前方移動をコントロールし、その位置を保持することで、下顎頭の適応性リモデリングを促し、新たに獲得した下顎位の安定化に寄与します。



・下顎頭の適応性リモデリング・

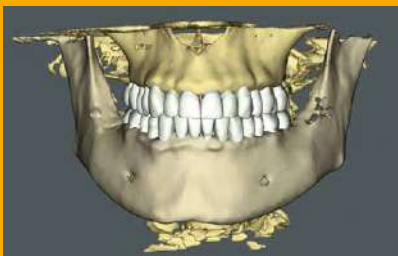
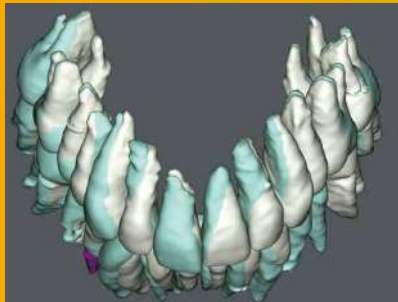
Smartee[®]
Clear Aligners

シュアスマイル

SureSmile® Aligner



お問い合わせはこちら



CBCT 連携

CBCTとの重ね合わせにより顎骨内に歯根が収まっていることが確認できるため、より精密な診査診断および治療計画が可能です。



選べる トリムライン

SureSmile アライナーは、トリムラインのデザインがカスタマイズ可能です。ストレートなトリムラインは、歯肉にオーバーラップするため力の伝達にプラスの影響を及ぼします。スカラップのトリムラインは歯肉縁に沿うため、ストレートのトリムラインよりも目立ちません。



VPro付※

患者用 フィッティング装置

SureSmile VProは、患者さんがアライナーを正しく適合させるため、自宅でご使用いただく振動型アライナーフィッティング装置です。

※コンプリート価格には、VProおよび下記患者キットが含まれます。



® および ™ は、米国連邦商標法に基づき記載されたもので、日本における登録商標を意味するものではありません。

デンツプライシロナ株式会社

東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル
www.dentsplysirona.com

一般的名称: 歯科矯正治療支援プログラム 販売名: SureSmile ソフトウェア 承認番号: 30100BZX00187000 管理医療機器
一般的名称: 歯科矯正用レジン材料 販売名: Essix Plastic シート 認証番号: 225AKBZX00098000 管理医療機器

Dentsply
Sirona

We Make Smile

歯科矯正用アンカースクリュー

デュアル・トップ オートスクリューⅢ

ラインナップが増え、
さらに使い易くなりました

デュアル・トップ オートスクリューⅢは、矯正用として正式な許可を得た、安心してお使いいただける「歯科矯正用アンカースクリュー」です。

- コンパクトな形状のアンカースクリューで、患者さんに矯正治療中の煩わしさや痛みをあまり感じさせません。
- ブレドリルなしで歯肉上から直接植立が可能な、セルフドリリング・セルフタッピングのスクリューです。*
- 不動固定源ですので、コントロールの効いた精度の高い矯正治療が期待できます。

* ブレドリルが必要なケースもあります



ORTHONIA〔オルソニア〕
アングルホルダー装着時
111-ED-010

矯正中の我慢を美味しく解決！

マウスピースをつけたまま食べられる
歯科専売のゼリー飲料

\\ 活用シーン //

矯正中の間食



マウスピース

オペ、抜歯後に



インプラント

MFT での
嚥下トレーニング



ポイント①
低う蝕性の糖のみ
を配合

ポイント②
pH にこだわった
設計

サンプルのご依頼は
公式LINEから！



幸せのちからになる

DM三井 DM三井製糖株式会社

販売代理店

DDI
DENTALEAD

株式会社 デンタリード

本社／大阪市淀川区新高 1-1-15

東京営業所／東京都千代田区神田小川町 1-11-12F

TEL: 06(6396)4448 フリーFAX: ☎0120(24)0892

TEL: 03(5217)0353 FAX: 03(5217)0366

歯科用 3D プリンタが歯科医療の未来を担う



Pro 2

DENTAL 3D PRINTER

Throughput Meets Precision

独自技術による光学パネルと385nm波長の
光学エンジンを搭載。

複雑な形状も高い精度と強度で造形します。



◀ SprintRay HP



MIDAS

歯科用超小型 3D プリンタ

356mm

200mm

200mm



◀ SprintRay MIDAS HP

◎販売名:スプリントレイ プロ2 3Dプリンタ ◎一般の名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット ◎届出番号:13B1X00005000267(一般) ◎製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野 7-6-9
◎販売名:スプリントレイ マイダス 3Dプリンタ ◎一般の名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット ◎届出番号:13B1X00005000270(一般) ◎製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野 7-6-9
◎販売名:SprintRay クラウン ◎一般の名称:歯冠用硬質レジン ◎認証番号:307ADBZ100038000(管理) ◎選任製造販売業者:有限会社ブライムファイン 東京都新宿区払方町 19-1エムジー市ヶ谷

ヨシダ取扱製品に関するお問い合わせは

株式会社ヨシダ コンタクトセンターCAD/CAM専用ダイヤル | ☎ 0800-170-1170

Japan Digital Orthodontic Society

We have the Solution You Need

2027.Feb. ~ jul.

日本デジタル矯正歯科学会 第4期 認定医研修コース

デジタル技術の進化に伴い、矯正歯科治療の新たな可能性が次々と拓かれています。本コースでは、実践的なスキル習得を目指し、デジタル技術を駆使した診断・治療計画の立案から臨床応用までを体系的に学んでいただけます。また、トップリーダーによる最新トピックスの講義やハンズオンセッションを通じて、知識と技術をさらに深めていただけます。



デジタル矯正治療の最先端
を学べるカリキュラム



多才な講師陣による
実践的な講義と実習



認定医資格取得に向けての
指導やサポート



コース修了後の
情報交換やフォローアップ



《認定医研修コース 概要》

日程：2027年2月～7月（各月：講義日1回／実習日1回 全12回）
費用：受講料120万円（受講料：100万円／材料費 20万円）＋税
場所：東京／愛知（講義日：WEB開催／実習日：現地参加必須）
定員：20名



《お問い合わせ》



これが、アライナー矯正歯科治療の
グローバルスタンダード。

アライナー矯正歯科治療

CLEAR ALIGNER TECHNIQUE

Sandra Khong Tai, BDS, MS

〔監訳〕長尾龍典 三林栄吾 森本太一郎

〔翻訳統括〕五十嵐 一 中嶋 亮 松成淳一 山田邦彦

アライナー 矯正歯科治療

CLEAR ALIGNER TECHNIQUE

Sandra Khong Tai, BDS, MS

〔監訳〕長尾龍典 三林栄吾 森本太一郎

〔翻訳統括〕五十嵐 一 中嶋 亮 松成淳一 山田邦彦



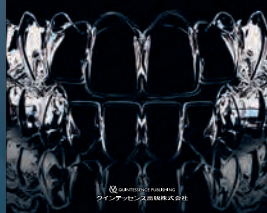
Sandra Khong Tai

矯正歯科専門医（カナダ・バンクーバー開業）、米国
矯正歯科専門医認定機構（ABO）認定医。カナダ
のブリティッシュコロンビア大学歯学部で矯正歯科の臨
床助教、米国のパシフィック大学において客員臨床助
教を務める。これまでに 5,000 症例以上のアライナー
矯正治療を手がけてきた。また、複数の主要矯正歯
科専門誌の編集委員を務めるとともに、多数のアライ
ナー矯正治療関連研究も発表しており、アライナーテ
クニクについての講演を世界各国で行っている。

アライナー 矯正歯科治療

CLEAR ALIGNER TECHNIQUE

Sandra Tai 著 五十嵐 一 森本太一郎 長尾龍典 監訳



第一弾も必読！

アライナー矯正歯科治療
CLEAR ALIGNER TECHNIQUE

〔著〕Sandra Tai (Sandra Khong Tai)

〔監訳〕五十嵐 一 / 森本太一郎 / 長尾龍典

本体 23,000 円 + 税 10%

A4 判変型 / 320 ページ

ISBN : 978-4-7812-0753-7



[監訳]



長尾龍典
(京都府・なご歯科クリニック / JAID 常務理事)



三林栄吾
(愛知県・みつばやし歯科・矯正歯科クリニック / 日本デジタル矯正歯科学会理事長)



森本太一朗
(福岡県・森本歯科 / 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学分野臨床教授)

[翻訳統括]



五十嵐 一
(京都府・五十嵐歯科医院)



中嶋 亮
(東京都・銀座矯正歯科)



松成淳一
(東京都・新宿西口歯科医院)



山田邦彦
(埼玉県・F-ACE 矯正歯科)

[翻訳者]



安倍稔隆
(東京都・新宿西口歯科医院)



石井佑典
(京都府・五十嵐歯科医院)



今井 遊
(福岡県・友デンタルクリニック)



江間秀明
(山梨県・江間ファミリー歯科矯正歯科)



富田大介
(東京都・ミライズ矯正歯科南青山)



中島航輝
(東京都・世航会デンタルオフィス)



林 一夫
(東京都・日本橋はやし矯正歯科)



平手亮次
(東京都・つきしま矯正こども歯科)



福本卓真
(神奈川県・グリーン歯科)



藤田 裕
(京都府・五十嵐歯科医院)



毛利国安
(東京都・PreBeau Oral Care)

き り と り 線

注 文 書

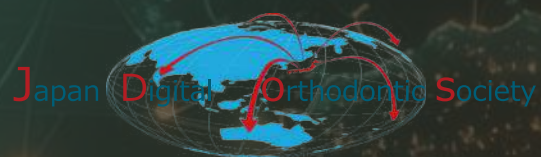
アライナー矯正歯科治療 2 CLEAR ALIGNER TECHNIQUE

モリタ商品コード:208041083

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。



一般社団法人 日本デジタル矯正歯科学会 事務局
TEL : 050-3551-9583 mail : contact@jdos-info.com